2021 年オープンアクセス・ウィーク

IMPORTA CÓMO ABRIMOS EL CONOCIMIENTO
CONSTRUYENDO EQUIDAD ESTRUCTURAL

IT MATTERS HOW WE OPEN KNOWLEDGE
BUILDING STRUCTURAL EQUITY

ما يهم هو كيفية إتاحة المعرفة بحرّية
فلننشىء عدالة بنيوية

L'IMPORTANCE DE NOTRE FAÇON D'OUVRIR LA CONNAISSANCE
CONSTRUISONS L'ÉQUITÉ STRUCTURELLE

いかに知識をオープンにするか
構造的公平性の構築を目指して

2021年10月25日～31日
徳島大学附属図書館

ベストリーダー論文ピックアップ

徳島大学機関リポジトリに登録されている論文のうち，
直近1年間によく読まれた論文をいくつかピックアップしてご紹介します。

【論文名】
リフィーディング症候群

【著者名】
中屋 豊（徳島大学），阪上 浩（徳島大学），
原田 永勝（徳島大学）

【掲載雑誌名】
四国医学雑誌

【発行日】
2012/04/25

リフィーディング症候群（慢性的な栄養不良状態が続いている患者に積極的な栄養補給を行うことにより発症する一連の代謝合併症の総称）についての概説論文です。

【論文名】
体外式膜型人工肺（ECMO）の最近の進歩

【著者名】
大藤 純（徳島大学）

【掲載雑誌名】
四国医学雑誌

【発行日】
2017/12/25

今話題のECMO。
この論文も四国医学雑誌掲載です。

四国医学雑誌は，
徳島医学会発行の学術論文誌で，
機関リポジトリ登載雑誌の中で
アクセス数の高い雑誌です。

【論文名】
CD206+ M2-like macrophages regulate systemic glucose metabolism by inhibiting proliferation of adipocyte progenitors

【著者名】
Nawaz Allah (University of Toyama),
Aminuddin Aminuddin (University of Toyama /University of Hasanuddin), 常山 幸一 (University of Toyama/Tokushima University), et al.

【掲載雑誌名】
Nature Communications

【発行日】
2017/08/18

オープンアクセスジャーナルですが，
機関リポジトリでも
良く読まれています。

【論文名】
西洋と東洋における自然理解について：自然観のパラダイム転換へ向けて

【著者名】
グロイ カーレン（ルツェルン大学），
石田 三千雄（徳島大学）

【掲載雑誌名】
徳島大学総合科学部人間社会文化研究

【発行日】
1994/02/01

医学系論文が上位を占める中，
人文系のの紀要論文が上位に
食い込んでいます。
長く読み継がれているようです。

【お問い合せ】徳島大学附属図書館 雑誌情報係
TEL：088-656-7586（内線 82-6122）　E-mail：tszasshik@tokushima-u.ac.jp

令和3年10月25日